

コスト・ラムロ कस्तौ राम्री

特定非営利活動法人徳島ネパール友好協会・通信No.22

(すばらしい)

徳島大学総合科学実践プロジェクト～ネパール農村スタディツアー2018～

恒例となった、徳島大学総合科学部のネパール農村スタディツアー。今年は、参加学生も5名になり、楽しい予感がする。しかし、最初から、すごいアクシデント発生!!なんと、関空が台風により使えなくなり、飛行機をキャンセルすることになってしまった。一時は、どうなることかと思ったが、幸い、1日遅れながら、中部国際空港からの出発が可能になり、旅行がスタートした。(2018年9月11～24日)

今回のメンバーは、内藤先生と私のほか、男子学生2名、女子学生3名の計7名。やはり、学生の数が多いと全くムードが違う。学生同士は、お互いよく知っているようで、最初からアットホームな雰囲気で、楽しくまた中身の濃いツアーになったと思う。

ブジュンでの滞在は5日間。昨年は雨にたたられたが、今年は、ブジュン入りした日を除き雨は降らず充実したものとなった。

授業で紅茶の話をすることもあり、初日はまず、茶畑と加工場を見学。ちょうど摘み終わった葉を女性たちが持ち込むところに遭遇し、いろいろ話が聞けた。

翌日は、学生は戸別調査。早田は、路面横断排水の現地指導とNo.3索道のドラム修理。ともに、ガンビールとデイルさんが大活躍してくれた。

3日目は、メインイベントともいえる学校訪問。高学年の生徒に対し、紅茶をテーマにブジュンの紅茶と最高級の紅茶の価格差が1.6倍もあることを話し、売り方には「物語(STORY)」が必要、との話は通じただろうか？

4日目は、早田は朝から、ガンビールとラジェッシュでNo.2索道の先柱を見に行くと、リフティング索がエンドレス索に巻き付いており、索をはずして巻きつきをほどく。この際何とか片付けたい。上に戻り、ゴンドラを元柱に引き寄せると、思ったとおりこちらもリフティング索が巻き付いている。こちらは、一旦索を切り、巻き付きを解いたあと、つなぎ直す。素人にはできない作業だが、ガンビール君は、手慣れた手つきで、ワイヤーをほどき、ロングスプライスを完了した。技術が確実に伝承している。

5日目最終日。今日は、学生の戸別訪問をスレンドラと早田、ラジェッシュと内藤先生の2組にしてみまわす。もう、学生も手慣れたもので、次々に質問し、項目を埋めていく。夜にはギョウザ・パーティー。昼間から寝かしておいた生地をのばし、コップでくりぬいた皮を、みんなで包む。食べきれないほどのぎょうざで夜がふけていった。

徳島大学との関わりの中で、私たちが今まで知らなかったブジュンが見え始めている。新しい切り口からは、また一段と深いつながりが見えてくる。
(記：早田理事。一部改変。)



2019年カレンダー。ネパール製カレンダーと合わせて購入よろしくお祈いします

12月 ネパール徳島(日本)友好協会の皆さんが徳島へ来られます

ネパール徳島(日本)友好協会のビシュヌ会長始め会員の皆さん10名が徳島へ来られます。

2019年はブジュン村小型水力発電所が完成し20年となる節目の年となることなどを踏まえ、今後の活動について協議します。

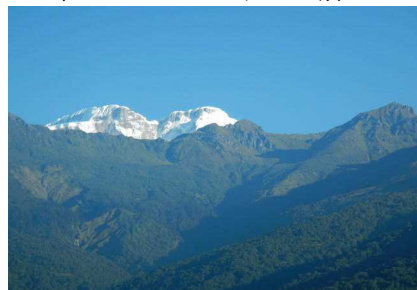
1.6日には歓迎夕食会(参加費 6,000円)を計画しておりますので参加よろしくお祈いします。なお、準備の都合がありますので、歓迎夕食会に参加される方は1.4日までに協会までお知らせください。

- 12月15日(土) 関西国際空港着 空港バスにて徳島へ 11:25着
徳島ネパール友好協会役員との協議 センチュリープラザホテル徳島泊
- 12月16日(日) 鳴門観光、観潮船、阿波踊り会館、**歓迎夕食会 18:00～ 阿波観光ホテル** 徳島泊
- 12月17日(月) 徳島県庁表敬訪問、徳島市周辺観光、買い物 21:30 高速バスで東京へ 車中泊
- 12月18～19日 海外在住ネパール人協会日本支部とミーティングほか 東京泊
- 12月20～21日 京都観光 京都泊
- 12月22日(土) 関西国際空港発 タイ経由 帰国

2019年2～3月ブジュン・トレッキングを実施します

定期総会で案内しておりましたブジュン村を起点とするトレッキングを次のスケジュール(案)のとおり実施するため、準備を進めています。日程は10日間(うちトレッキング5泊6日)で、費用は約30万円。興味がある方、参加希望の方は、速やかに協会まで連絡してください。

2月22日	徳島～関空10:00～CX503～13:25香港19:00～22:05カトマンズ	ホテル泊
2月23日	カトマンズ滞在 観光及び親善訪問, ネパール徳島(日本)友好協会との懇親	ホテル泊
2月24日	カトマンズ=(6:00)=ベッシサハール=(3:00)=ブジュン村	ロッジ泊
2月25日	ブジュン村(1,600m)…(6:00)…テルブルング尾根の麓(2,800m)	テント泊
2月26日	…(3:00)…テルブルング尾根(3,300m)	テント泊
2月27日	…(3:00)…テルブルング尾根(4,000m)…(4:00) …麓(2,800m)	テント泊
2月28日	…(4:00)…ブジュン村 (索道見学・村人との交流)	ロッジ泊
3月1日	ブジュン村…=(3:00)=ベッシサハール=(6:00)= カトマンズ	ホテル泊
3月2日	カトマンズ 観光・買い物, カトマンズ23:15～機中泊	
3月3日	～6:00 香港 8:00～CX562～12:35関空～徳島	



ネパール農村スタディーツアーの成果を踏まえた新たな取り組み ～ブジュン村現金収入向上プロジェクト～への協力をお願いします



ネパール・ブジュン茶ラベル

徳島大学のネパール農村スタディーツアーによる調査の結果、村の9割の世帯で男性が中東などの海外に出稼ぎに出ている事実が明らかとなりました。ブジュン村も徳島と同様に過疎化が進んでいます。この流れを食い止めるためには、村での現金収入を向上させることが重要です。

ブジュン村には小型水力発電を利用した製茶工場が約20年前から稼働しています。ただ、生産されたお茶は自家消費で販売はされていません。そこで、徳島大学(内藤研究室)と共同で、ヒマラヤの麓で無農薬・有機栽培でつくられたお茶を日本で「フェアトレード」の商品として販売するプロジェクトを開始します(寄付募集期間:12月中旬～1月末)。フェアトレードとは、ふるさと納税に似ている寄附を兼ねた商品の購入です。一口5,000円です。ご寄付いただいた方には、ブジュン村のお茶50gを進呈いたします(限定130個)。今年の9月にブジュン村でつくられたばかりの新鮮なお茶です。

いただいた資金を用いて、ブジュン村のお茶販売促進と新たな換金作物であるコーヒーの導入を実現します。村の将来のために、みなさまのご寄附をよろしく願いいたします。

寄附の方法は、間もなく開設される一般社団法人大学支援機構(<http://otsucle.jp> 090-1327-9854, 088-656-9827)のホームページより手続きするか、当徳島ネパール友好協会へご連絡ください。

協会短信

これまでの活動で築いたブジュン村との友好関係を礎として、新たな2つ活動—現金収入向上プロジェクトと持続可能な路面横断排水技術移転—が始まろうとしています。また、本年2回目となるネパール徳島(日本)友好協会の方々の方々の来徳や、かねてより課題となっていたトレッキングの実施など、友好関係も広がりつつあります。2019年は小型水力発電所が完成し20年となる節目の年、様々な活動を展開して参りたいと考えておりますので引き続き、ご支援・ご協力お願いいたします。

会費納入、寄附金の納入先は次のとおりです。

会費・寄附金納入先 **ゆうちょ 記号16290 番号16731481**
阿波銀行 石井支店(402)普通1264552
ネパール震災救済基金 郵便振替 **01600-2-52742**



特定非営利活動法人 徳島ネパール友好協会
Tokushima Nepal Friendship Association(NPO)
〒779-3211 徳島県名西郡石井町藍畑西覚円718番地5
電話:088-675-0835 FAX:088-674-4168
ホームページ <http://www.tokushima-nepal.jp/>
電子メール info@tokushima-nepal.jp

